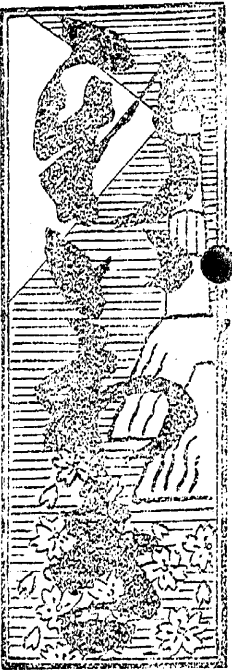


五月二十一日夕刊



石城郡の産馬畜産組合... 丁目工藤源吉氏が経営中... 一月十五日奉納の由である

### 警銀の崇でい縮した 石城の産馬畜産組合

#### 思案に凝った揚句の愚策 技術員を廃止説に反対側

#### では目の前算盤だと笑ふ

石城郡の産馬畜産組合では本年度の当初豫算に三千八百圓の経費を決議したが本年の産駒価格の低落による減収で同予算を此の程三千圓に縮小の更正を行ひ更に組合員の一部には技術員を廃止する消極説すら起つてゐる...

### 教員給の不拂部落 石城郡にも七ヶ村

#### 悲惨想像以上の山の手方面 六十餘名に滞る一萬圓

石城地方に於ける殊に山間部落が打撃を受けるのは、意を發してあるが村として、所謂ない補はふれず此の善後處置に殆んど手を焼いてゐる...

### 土本委員改選

平町土木委員は二十日の町會に於て改選の結果左の如く決定した

佐々木龍若、武田元之助、馬目武之助、吉村安次郎、鈴木光吉、馬目雅治、千葉彦治

### 平屠場を買収し 電気町営を日論む

#### 資源開拓の平町是調査會

町勢の膨張、小學校費の増加に伴ひ逐年町費のかさむの一般財界の不況から諸税増納に悩む平町では近郊村合併、開墾、物産振興、國道舗装等の實現とともに市制を布く日も目前に迫つてゐる...

### 平町の現在町債 四十九萬二千圓

#### 一人當り百一圓六十錢 一戸當り百一圓六十錢

平町に於ける現在の町債は四十九萬二千圓に達して、一人當り百一圓六十錢、一戸當り百一圓六十錢に達して、今年生れたばかりのお乳をのこす赤ん坊に達するまで十人當り百一圓六十錢に達する...

### 制限額を超過する 平町小學校授業料

#### 之も財政困難のため

平町では町財政の極度の逼迫から大正十一年までは六十錢を徴収してゐた町内小學校高等科授業料を大正十二年から八十錢に値上げし、徴収料を八十錢といふ高い授業料を徴収し昭和七年度から七十錢に値下げする意向であつたと...

### 公園へ寄附 公園受難時代に お歴々が額を集め

平町遊藝場組合では松ヶ岡公園備付用として長椅子十四個を、夏井村新田目石崎一六六吹簾右衛門は亡母の遺言により平第二小學校へ百圓を此程何れも平町役場へ寄附申し出た



### 交通受難時代に お歴々が額を集め

縣自動車協會平支部では近年自動車網の著しい發達に伴ひ交通事故の頻發するに鑑み何名案もが頭を痛めてゐるが之に就いて廿五日午前九時からの座談會を開くこととなつた

### 諸支拂に學校 基本金を流用

きのふ平町の遺算算段町會 産業博開催による諸支拂金不足のため一時借入せんとする平町のヤリクリ算段町會は廿日午後一時から開會、理事者より町税滞納による苦しい勝手元を説明の後、此際地方銀行より一萬圓内外を日歩二錢八厘で借入れ町費を以て戻入すること、他方小學校基本金一萬八千圓を流用して一般歳計に充當これは八月、十月、十二月の三期に分割して一般歳計より戻入することをほかり原案通り可決、別項土木委員の改選を行ひ次いで月見町二八の二元堤塘敷三十九坪五合は關係地主根本房治外五名へ無償譲渡することに決定三時半閉會した

### 虚榮のぬすみ

内郷村高坂藤進一郎二女も子(七歳名)は平町四丁目カフエータイガールに女給として雇はれてゐる中十一日午後二時頃家人のすきを窺ひ明葉の衣類十數點価格七十餘圓を窃取自宅に隠匿してゐたのを平置員に探知され二十日檢察されたが係官の取調べに對し家が貧しくして服薬の様に美しい浴物が着られぬ悲しさから遂に悪心を起したと自白した

### こぼれ話

平町町長平澤勝次郎(七〇)老は同町區長として亦平地方煙草小賣人組合長として古稀に達する今日尙カクシヤクたる元氣であるが最近地方はじめ東京一流の易者數名に生命判断を請ふた所どの易者も皆言ひ合した様に百五十歳まで長生するといふお目出度い折紙をつけたので平澤老すつかり有卦に入つてゐる

### 答問或

(十六) 十寸 嬰 達ひ兒の親はしやがれて禮を云ひ 迷ひ兒の々々々の三太郎ヤイと近所隣りの他人は義理で呼ぶけれど親なればこそ有る (十七) 十寸 嬰 達ひ兒の親はしやがれて禮を云ひ 迷ひ兒の々々々の三太郎ヤイと近所隣りの他人は義理で呼ぶけれど親なればこそ有る

### 答問或

(十八) 十寸 嬰 達ひ兒の親はしやがれて禮を云ひ 迷ひ兒の々々々の三太郎ヤイと近所隣りの他人は義理で呼ぶけれど親なればこそ有る

